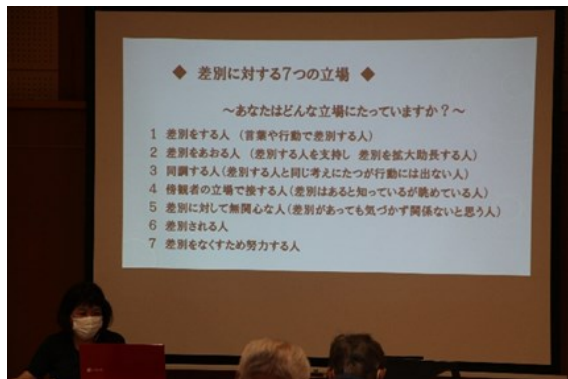


人の手によって作られた差別は 人の手によってなくすことができる



差別をなくす運動月間の8月30日、南山田人権・部落差別解消啓発推進協議会（増田裕子会長）が、隣保館人権啓発指導員の安藤千恵美さんを招き「水平社百年の想い」と題して講演会を開催しました。

安藤さんは、部落解放運動の原点である水平社宣言にある「人の世に熱あれ、人間に光あれ」という言葉の意味を通して、今も続く部落差別の解消に向けた熱い思いを私たちに語りかけてくれました。

参加者からは講演の中で話された「人の手によって作られた差別は人の手によってなくすことができる」ということを自分のこととして考えられるようにしたいと感想を寄せてくれました。



お
ぐ
ら
だ
け

地区協議会
公民館だより

南山田地区協議会
南山田公民館発行



放課後児童クラブでは、夏休み期間中ラジオ体操を取り入れ規則正しい生活のスタートにしていきました。週2日のグラウンドゴルフ愛好会の練習日では、始めに、ストレッチと筋力トレーニングを兼ね体操をしています。当初は別々に行っていましたでしたが、途中から合同でするようになり、2番が始まると大人は子どもたちの動作にあわせ昔を思い出しながら体を動かしていました。短い時間ですが、朝の楽しい交流の時間を過ごすことができました。



ラ
ジ
オ
体
操
で
健
康



町田長寿会との交流

8月20日に、地区体育館で毎年恒例の町田長寿会の皆さんと児童クラブの子どもたちとの交流会が行われました。

今年もコロナでソーマン流しは出来ませんでした。が、体育館の中で宝さがしをしました。

始まりの合図とともに、こども達は体育館を走り回り、くじを探し、お菓子と交換してもらいました。袋一杯のお菓子が貰えて本当に嬉しそうでした。

町田長寿会の皆さんには、毎年、こどもたちのために準備をしていただきありがとうございます。



「げんき祭り」 2年連続中止

昨年から新型コロナウイルス感染拡大に歯止めがきかず、ウイルスがデルタ株に変わり始めてから感染者が全国で爆発的に増加し大分県でも1日の感染者が200人を超える日が発生、イベント等の自粛が叫ばれている中、今年度のげんき祭りの開催協議を8月24日開催の役員・運営合同委員会で協議、現下の状況を鑑み、万一の事態に備え、止む無く2年連続の中止をさせていただくことになりました。

開催を楽しみにしておられた地域の皆様には諸事情をご理解いただければ幸いです。

地域おこし協力隊より



皆さま、朝晩随分涼しくなりましたがいかがお過ごしですか？
山では秋の草花を見かけるようになりました。紅葉が始まった木々も少しずつ出てきました。

ました。秋ですね！稲穂が色づいてきました。九重町の新米、とっても楽しみです！

夏に雨が多く、季節の移り変わりが少し早いような気もしていますが、味覚の秋がやってきました。

これからも食文化を知りながら、季節を感じながら生産者や食べ物の命に感謝して頂きたいと思っています。

9月・10月の予定

9月

16・23日 給食ボランティア

17日 消費生活相談

21日 ほほえみ教室

24日 ふれあいカフェ

25日 ふれあい地域食堂

10月

7・21・28日 給食ボランティア

12・19・26日 ほほえみ教室

15日 消費生活相談

22日 ふれあいカフェ

23日 ふれあい地域食堂

※毎週火、木曜日 習字教室

※毎週水曜日 放課後こども教室

※おぐらだけ発行時点で把握している行事のみ紹介しています。

※予定は変更になることがあります。ご了承ください。

